



# Weekly 第182号

## 個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近の介護関連ニュース(ダイジェスト版)をお届けします。2020(令和2)年11月24日(火)から11月29日(月)までの6日間。計4枚。詳細は厚生労働省や各団体のHPなどで確認してください。**赤字は重要ニュース(2020年度介護報酬改定をめぐる介護給付費分科会の議論が最終段階を迎えようとしています。第194回ではユニット型特養の見直し案が議論されました)。**推進協HPで過去分を読めます。

### ■「Go To トラベル」札幌、大阪を除外 菅首相(11月24日)

菅義偉首相は赤羽一嘉国交相らとの協議し、新型コロナウイルスが拡大している札幌市と大阪市を「Go To トラベル事業」から除外することを決めた。ただし、「Go To トラベル」は「大きな成果がある」として全面停止を否定した。

### ■コロナ臨時対応は否定せず 財政審が来年度予算で建議(11月25日)

財政制度等審議会は来年度予算の編成に関する建議(提言)を麻生太郎財務相に提出した。2021年度介護報酬改定について「更なる国民負担増を生じさせる環境にはない」としてプラス改定に反対したが、新型コロナの影響の臨時対応については「否定しない」とした。

### ■ユニット定員「15人以下」賛否割れる 介護給付費分科会(11月26日)

**第194回介護給付費分科会** 2021年度介護報酬改定に向けて特養や老健施設などの介護保険施設や感染症・災害への対応力強化などを議論した。ユニット型特養の1ユニット定員について厚労省があらためて「15人以下」(現行「おおむね10人以下」)へ緩和する対応案(厚労省案)を提示したが、分科会の意見は容認と反対で分かれたが、厚労省は理解を求めた。【老人福祉施設(特養)】【感染症・災害対応旅強化】【地域包括ケアシステム推進】【制度の安定性・持続可能性の無確保】などに関する主な方向案(厚労省案)と意見(←青字で表示)は以下の通り。

#### 【老人福祉施設(特養)】

・論点①人員配置基準 ■従来型とユニット型の併設の場合、介護・看護の兼務を可とする広域型と小多機の併用の場合、管理者・介護職員の兼務を可とする(3)本体が特養・地域密着型特養のサテライト型居住施設の場合、生活指導員を置かないことを認める(4)他の社会福祉施設などと連携する地域密着型特養(サテライト除く)の場合、栄養士の置かないことを認める。(留意事項)兼務を認める場合、休憩時間や有休休暇などが適切に確保していることなどを明示することを検討。

・論点②個室ユニット型■1ユニットの定員を現行の「おおむね10人以下」から15名以下に緩和する■ユニットリーダーについて出産・育児などやむを得ない事情で欠員が生じる場合、一時的に非常勤職員で代替することを認めるとともに、本人が復帰した際は段时间勤務を認める■ユニット型個室的多床室の新設を禁止する。(注)老健、介護医療院、介護療養型医療施設、ショートステイも同様とする。

←「介護の質の悪化が懸念され、再検討が必要だ」「職員の負担が重くなり、入所者にも支障が出る恐れがある」「(経営改善のため団体として)かねてから要望していた」「介護人材の効率的な配置につながる」。

・論点③中重度者や看取り■看取り加算の要件に「看取りの協議に生活相談員の参加を明示する。「人生の最終段階における医療・ケア決定プロセスにおけるガイドライン」に沿った取り組みを明示する■看取り加算の算定日数を早期とする(例)死亡日以前31日以上〇日以下⇒1日につき〇単位(新設)、死亡日以前4日以上30日以下⇒1日につき144単位。(注)〇は数字を明示せず。

・論点④介護保険施設のリスクマネジメント■安全対策の担当者を決めておくことを運営基準で規定する■運営基準における事故発生や再発防止の措置がとられていない場合、基本報酬を減算する。

・論点⑤虐待 責任者の設置などの体制整備、研修受講などの体制強化を運営基準で規定する。他の保険施設や居宅サービスも同様の規定を設ける。

・論点⑥小規模特養の基本報酬■別個の基本報酬単価を設定する経過措置を維持する■地域差があることから経営実態を調査し、通常の基本報酬との統合を検討する←「地域の特性に対応する報酬体系が必要だ」「一定の期限が必要ではないか」

### 【居宅介護支援・介護予防支援】

・論点②居宅介護支援の逡減制■ICT活用や事務職員を配置している事業所については逡減制の適用を45件(現行は40件)からとする。

【老人保健施設】略。

【介護医療院】略。

### 【感染症・災害の対応力強化】

・論点①感染症対策の徹底■全事業者に運営基準で以下の取り組みを求める(3年間の経過措置を設定)・施設サービス「委員会の開催や指針の整備」「研修の定期的な実施などに加え、訓練(シミュレーション)の実施。

・論点②業務継続■全事業者に運営基準において業務継続計画(BCP)の策定や研修、訓練の実施などを求める。3年間の経過措置を設ける。

・論点③地域との連携■施設系などの事業者に運営基準において災害訓練などでの地域住民と連携を求める。

### 【地域包括ケアシステムの推進】

・論点③認知症介護基礎研修■eラーニング化した上で介護に直接携わる職員のうち「無資

格者」に対する受講を義務付ける。経過措置や新入職員への猶予期間を設ける。

### 【自立支援・重度化防止の推進】

・論点④介護保険施設の口腔衛生管理■「口腔衛生管理体制加算」を廃止し、要件を緩和した上で基本サービスの要件にする■「口腔衛生管理加算」についてCHASEデータの活用によるPDCAサイクルを評価する上位加算を新設する。

・論点⑤栄養ケア・マネジメント■介護保険施設の「栄養マネジメント加算」廃止し、同要件を基本サービスの要件とする。管理栄養士のマネジメントが困難な施設に経過措置を設ける■「低栄養リスク改善加算」を再編し、入所時スクリーニングで低栄養リスクが高い入所者は全員への栄養ケアなど実践する体制を新たに評価する。

・論点⑩褥瘡マネジメント加算■3カ月に1回を上限とする算定を毎月算定に見直す■褥瘡管理のプロセスに加え、発生防止のアウトカムを評価するとともに、CHASEを活用した。PDCAサイクルを推進する■アウトカムを統一的に評価することが可能な「褥瘡」の定義や指標を用いる。

・論点⑫排せつ支援加算■全入所者に対する定期的なスクリーニングを求め、事業所全体の取り組みとして評価する。また6カ月以上継続して算定可能とする一など。

### 【介護人材・介護現場革新】

・論点④特定処遇改善加算■より柔軟な配分に見直す。具体的には、「経験・技能のある介護職員」について「その他の介護職員」の“2倍以上とすること”から“より高くすること”に変更する。

・論点⑤サービス提供体制強化加算■最上位の区分はサービスの質の向上につながる1つ以上の実施を要件とする一など。

・論点⑥ハラスメント対策■就業環境維持（ハラスメント対策）を運営基準で規定する。

・論点⑦夜間の人員・報酬■見守りセンサーを導入した場合の「夜勤職位配置加算」の要件である導入割合（現行15%を10%に）を緩和する。また全入所者を導入した場合の新たな要件区分を設ける。

・論点⑩文書負担軽減■ケアプランや重要事項説明書の同意文書などの押印欄を削除する■運営規定や重要事項説明書の従業員の「員数」の変更は年1回で足りることにする。

### 【その他】

・論点①「基準費用額」■令和2年度介護事業経営実態調査（2年度実調）による平均的な費用額との差の状況を踏まえ、利用者負担への影響を踏まえつつ、必要な対応を検討する

■居住費については、2年度実調に減価償却法を統一した場合の推計値を参考として記載したが、平均的な費用額との差の状況を踏まえ、引き続き把握を進める。

## ■推進協「定員15人以内案」の撤回を老健局長に要望（11月26日）

推進協の田伏清副会長は厚労省の土生栄二老健局長充てに特養ユニットの定員を「10人以下」から「15人以下」に拡大する案の撤回や基本報酬の引き上げ、新型コロナワクチンの高齢者施設職員への優先接種を求める要望書を提出した。推進協は「(定員拡大は)5割の労働強化となり、ユニットケアが崩壊する」と撤回を要望した。対応した斎藤良太高齢者支援課長は「介護人材確保や職員定着、ユニット型特養の経営改善などに配慮して『15人以下』に緩和することにした。(15名以下)は新設する特養から適用する考えだ」として理解と協力を求めたい。(注)「2ユニットの一体運用案」について厚労省は第19回介護給付費分科会(10月30日開催)前に撤回した。

## ■「遅れると、社会への影響が甚大」 コロナ分科会が指摘（11月26日）

政府の新型コロナウイルス分科会は政府や都道府県知事に対し、「介入が遅ければ、社会経済活動への影響が甚大になる」とする提言をまとめた。尾身茂会長は「非常に危機的な状況にある。もはや個人で防げる次元ではない」と述べた。

## ■新型コロナ感染者3日連続の2500人台（11月28日）

28日、全国の感染者数は2685人で過去最多を更新した。2500人台は3日連続。重症者(厚労省基準による)は440人で過去最多。総死者は2123人。東京都では飲食店とカラオケ店の営業時間短縮(午後10時以降、12月17日まで)が始まった。